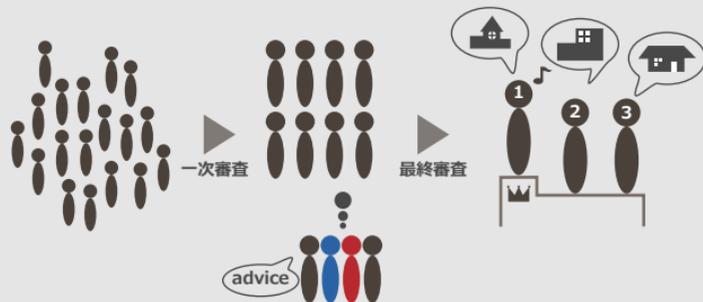


Challenge① コンペティション（建築計画の提案）



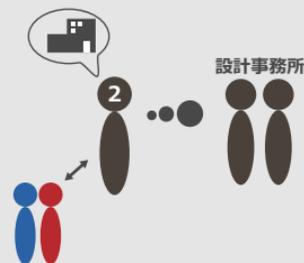
コンペティションは2段階で審査します。一次審査で8案程度を選考し、最終審査に向けて審査委員会からの助言を提示します。最終審査は、修正案のプレゼンテーションと質疑応答を公開で行い、最優秀賞、優秀賞、特別賞を表彰します。

Challenge② 企画（建築計画案の具体化）



コンペティションで選考された上位3者の学生には「建築計画検討ワーキング会議」に参加していただけます。「アドバイザー」の指導のもと関係者と意見交換しながら、それぞれの提案内容を具体化します。

Challenge③ 設計（基本設計への関与）



実現性が高く最も効果的な提案を設計方針に採用します。その後設計事務所が行う設計の段階で、業務に参加していただけます。

※提案がそのまま設計に反映されるとは限りません。また設計業務への参加の範囲や方法などの詳細は、参加する学生の意向等を踏まえ、協議により決定します。

アドバイザー
adviser



手塚貴晴

建築家・東京都市大学教授

手塚由比

建築家

Challenge①では審査委員として助言・評価
Challenge②では建築計画案作成のための技術的な指導・監修
Challenge③では基本設計段階の課題に対する助言など
みなさんの提案の実現を支援します。

将来のろーと応援します。
二度とない機会です。
私達がバックアップします
頑張ってください。

手塚貴晴 手塚由比

